



交通バリアフリーニュース

バリアフリー教室・バスの乗り方教室を開催

～香川県さぬき市～

さぬき市立津田小学校

平成25年6月28日(金)、四国運輸局と香川運輸支局は、津田小学校において「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催しました。

教室には津田小学校5年生51名が参加。バスの乗り方教室では、大川自動車株式会社の協力を得てノンステップバスと通常バスを校内に持ち込み、整理券の取り方や料金表の見方など基本的なバスの乗り方などを学習しました。

また、通常バスとノンステップバスの構造の違いを学習したり、ノンステップバスに乗降する車いす利用者の介助や車いすの固定方法を見学しました。

バリアフリー教室では、車いす講師、視覚障害者講師の指導のもと、車いす利用者疑似・介助体験と視覚障害者疑似・介助体験を行いました。

車いす体験・視覚障害者疑似体験では、足や目の不自由な方と介助する方の両方を体験し、それぞれの大変さや怖さについて身をもって知ることができました。

参加者は、講師の話の聞いたり、実際に疑似・介助体験をすることによって相手の立場にたって行動することの大切さを学びました。



車いすによるバスの乗降体験



車いす利用者疑似・介助体験



視覚障害者の疑似・介助体験



教室修了書授与

国土交通省バリアフリー化 推進功労者大臣表彰(第7回) 推薦案件を募集します!

公共交通機関、建築物、道路、駐車場、都市公園などの総合的で一体的なバリアフリー化を進めるとともに、国民のバリアフリー化に関する意識啓発にもより一層努めるため、国土交通分野におけるバリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた個人や団体を表彰いたします。

【募集受付期間】

7月8日(月)～8月30日(金)まで



○募集対象

国土交通分野に係る施設・車両等のバリアフリー化やバリアフリー化の普及・促進活動等に積極的に取り組んでいる個人又は団体が対象となります。(詳細は次ページをご参照下さい)

○推薦案件の募集(案件の応募について)

募集対象に合致すると思われる案件がありましたら、次ページの国土交通省各地方支分部局(以下「地方局等」)の連絡先までご相談下さい。

○表彰の選考方法及び表彰時期

地方局等から国土交通省本省へ推薦を行い、選考委員会において選考した上で、最終的には国土交通大臣が決定し、平成26年1月に国土交通省本省において表彰を行う予定です。

【表彰の対象となる主な取組み事例と過去の受賞例】

＜表彰対象となる主な取組み事例＞

- ・施設整備にあたって障害当事者や有識者等の意見を積極的に取入れ、設計や工事に反映しているもの
 - ・「バリアフリー整備ガイドライン」の項目以外に独創的・先駆的な取組みを行っているもの
 - ・「バリアフリー基本構想」に基づき施設や車両等の連続的なバリアフリー化整備を行っているもの
 - ・事業者と地方自治体や障害者団体等の連携による取組みを行っているもの
 - ・バリアフリー化推進のための人材育成などの取組みを実施しているもの
 - ・障害者等の社会参加を積極的に支援するなどの取組みを行っているもの
- など、バリアフリー化推進のために取り組んでいる個人や団体から決定します。

＜過去の主な受賞例＞

①現地調査の様子



②空港ビルと駅のバリアフリー化



③駅のバリアフリー化



受賞者名	受賞内容
①特定非営利活動法人 秋田バリアフリーネットワーク	行政のバリアフリー施策推進へのサポートやバリアフリーの普及・啓発活動
②東京国際空港ターミナル(株)・京浜急行電鉄(株)・東京モノレール(株)	空港ビルと駅が一体となった先導的なバリアフリー化を実現
③静岡鉄道(株)・静岡市	鉄道事業者と自治体が連携し、商業施設と交通ターミナルとの一体的なバリアフリー化を実現
④特定非営利活動法人 海の達人	「海のバリアフリーまつり」の開催ほかセイリング支援活動やマリナーのバリアフリー化を推進
⑤音羽山・清水寺	重要文化財を活かした寺社地におけるバリアフリー化を実現
⑥ユニバーサルドライバー研修推進実行委員会	タクシー乗務員による高齢者、障害者等への接遇・介助の向上のための「ユニバーサルドライバー研修」の普及・推進

④車いすごと乗船できるポート



⑤参拝路の知-フ化



⑥研修の様子



※過去の受賞案件については、国土交通省ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/index.html>) でご案内しています。

国土交通省各地方支分部局等連絡先

＜国土交通省本省＞ 総合政策局安心生活政策課 03(5253)8111(代表)

＜地方整備局＞:建築物・道路・駐車場・都市公園等に係るもの

北海道開発局開発監理部開発調整課 011(709)2311(大代表)
 東北地方整備局企画部企画課 022(225)2171(代表)
 関東地方整備局企画部広域計画課 048(601)3151(代表)
 北陸地方整備局企画部広域計画課 025(280)8880(代表)
 中部地方整備局企画部企画課 052(953)8119(代表)
 近畿地方整備局企画部企画課 06(6942)1141(代表)
 中国地方整備局企画部企画課 082(221)9231(代表)
 四国地方整備局企画部企画課 087(851)8061(代表)
 九州地方整備局企画部企画課 092(471)6331(代表)
 沖縄総合事務局開発建設部建設行政課 098(866)0031(代表)

＜地方航空局＞:公共交通機関等のうち航空に係るもの

東京航空局総務部航空振興課 03(5275)9315
 大阪航空局総務部航空振興課 06(6949)6216

＜地方運輸局＞:公共交通機関等に係るもの[航空関係を除く]

北海道運輸局交通環境部消費者行政・情報課 011(290)2725
 東北運輸局交通環境部消費者行政・情報課 022(791)7513
 関東運輸局交通環境部消費者行政・情報課 045(211)7268
 北陸信越運輸局交通環境部消費者行政・情報課 025(285)9152
 中部運輸局交通環境部消費者行政・情報課 052(952)8047
 近畿運輸局交通環境部消費者行政・情報課 06(6949)6431
 神戸運輸監理部総務企画部企画課 078(321)3144
 中国運輸局交通環境部消費者行政・情報課 082(228)3499
 四国運輸局交通環境部消費者行政課 087(825)1174
 九州運輸局交通環境部消費者行政・情報課 092(472)2333
 沖縄総合事務局運輸部企画室 098(866)1812

交通消費者行政レポート(平成 24 年度報告)を発行

平成 24 年度の交通消費者行政をとりまとめた「交通消費者行政レポート」を5月に発行しました。

レポートは、行政相談、バリアフリーへの貢献による四国運輸局長表彰、消費者行政インタビューの各概要と、交通バリアフリーの推進として、四国における交通バリアフリー推進基本方針の概要、四国における交通バリアフリーの現状、平成 24 年度における交通バリアフリー推進の取り組みを紹介する内容となっています。

なお、本レポートは四国運輸局ホームページに掲載しています。

URL : <http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/soshiki/koutsuu/report.html>



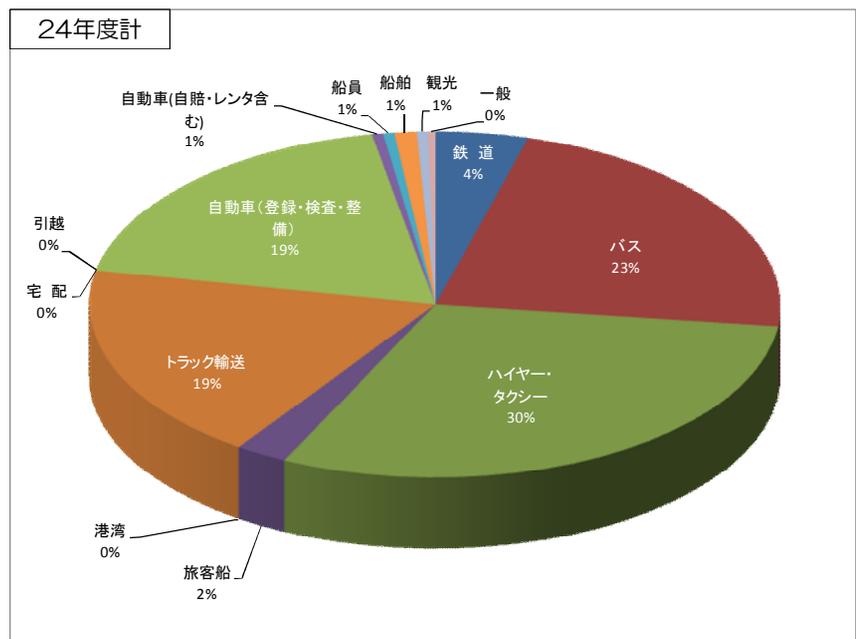
行政相談

四国運輸局では、交通に関する意見要望、問い合わせ、苦情等の行政相談に対応するため、運輸局及び運輸支局等に行政相談窓口を設置し、国民利益の保護と行政運営の改善を図っています。

《行政相談の傾向》

モード別の行政相談件数割合は、右図のとおりであり、相談内容は、意見・要望が 84% を占めています。

平成 24 年度モード別割合 (意見・要望、問い合わせ)



◇タクシーに関する相談例

＜問い合わせの内容＞ 障害者割引を受けるため手帳を提示したところ、運転手に手帳番号を記録された。個人情報に関わる問題であり、おかしいとの申し出を受けた。

＜措置＞ 個人情報の適正な取扱い確保のため、障害者手帳の手帳番号等を記録しないように、各タクシー会社に文書にて通知を行いました。

◇トラックに関する相談例

＜問い合わせの内容＞ トラックドライバーの乱暴運転に対する苦情が寄せられた。

＜措置＞ 事実確認後に、事業者に対して運転者のマナー向上等について、適切に運転者を指導・監督し、常に輸送の安全の向上及び事故防止の徹底につとめるように指導を実施しました。

四国における交通バリアフリーの現状

四国における旅客施設については、平成23年3月に改正された基本方針により、平成32年度までにバリアフリー化の実施を目標とされた、1日当たりの平均的な利用者数が3,000人以上の旅客施設を含め、事業者、国及び地方自治体との連携等によりバリアフリー化が進んでいます。

また、車両等についても、乗合バス車両や旅客船を中心にバリアフリー化が進んでいます。

※平成24年度中にバリアフリー化が進んだ主な駅、停留場(新設を含む)

- 四国旅客鉄道(株)・・・昭和町駅(ブロック)
- 高松琴平電気鉄道(株)・・・今橋駅(スロープ)
- 伊予鉄道(株)・・・石手川公園駅(スロープ)
- 土佐電気鉄道(株)・・・後免中町電停(スロープ、ブロック、転落防止設備)

旅客施設の状況 (平成24年3月31日現在)

☆鉄軌道駅のバリアフリー化状況

駅総数	段差への対応	視覚障害者誘導用ブロック	障害者対応トイレ	転落防止設備
491	122	199	25	230

※ 利用者が3,000人以上の23駅を含む。



伊予鉄道(株)石手川公園駅スロープ

☆バスターミナルのバリアフリー化状況

ターミナル総数	段差への対応	視覚障害者誘導用ブロック	障害者対応トイレ
2	2	2	

※ 四国のバスターミナルは、1日当たりの平均的な利用者数が1,000人未満の小規模な施設のみ。

☆旅客船ターミナルのバリアフリー化状況

ターミナル総数	段差への対応	視覚障害者誘導用ブロック	障害者対応トイレ
102	45	10	7

※ 1日当たりの平均的な利用者数が3,000人以上の1ターミナルを含む。

車両等 (平成24年3月31日現在)

☆鉄軌道車両のバリアフリー化状況

区分	総車両数	基準適合両数	基準適合率
鉄道車両	587	93	15.8%
軌道車両	109	10	9.2%
合計	696	103	14.8%

☆乗合バスのバリアフリー化状況

総車両数	区分	基準適合両数	基準適合率
1,508	低床バス※	409	27.1%
	ノンステップバス	308	20.4%

※ノンステップバスを含む。

☆旅客船のバリアフリー化状況

総隻数	基準適合隻数	基準適合率
108	27	25.0%

☆福祉タクシーの導入状況

基準適合両数
700

※バリアフリー新法の施行により、平成19年度から導入された基準適合車両数の方のみを集計である。

四国運輸局が開催していますバリアフリー教室・バスの乗り方教室は、自治体、社会福祉協議会、障害者の方、公共交通事業者等から、後援・協力をいただき開催しております。

4～6月に開催した教室は次のとおりです。

バリアフリー教室・バスの乗り方教室

(平成 25 年 6 月 28 日開催・さぬき市立津田小学校)

後 援：香川県、さぬき市、さぬき市教育委員会

協 力：障害者生活支援センターましみず、老人保健施設さわやか荘
大川自動車株式会社

ご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

みなさんからのご意見・ご投稿をお待ちしています。バリアフリーに関するものならなんでも結構です。四国運輸局消費者行政課まで、FAXまたはメールでお寄せください。



〒760-0064 香川県高松市朝日新町1-30

電話 087(825)1174

FAX 087(822)3412

Email: Shikoku-shohisha@skt.mlit.go.jp



国土交通省

四国運輸局ホームページもご覧ください

<http://www.tb.skt.mlit.go.jp/shikoku/>

このニュースは交通バリアフリー関係の話題を中心にして、4県自治体のバリアフリー関係担当部署、交通事業者及び地域のNPOの方にお送りしています。このニュースの配信につきまして、配信先の追加、変更や停止をご希望される方は、お手数ですが本メールの返信機能でご連絡ください。よろしく願い申し上げます。